

時事文翻訳添削ノートから

私は毎年授業で時事文翻訳の添削を行っています。翻訳に挑む学生さんたちに具体的な事例に沿って役に立つ情報をご紹介します。

情報 22

時事文で本当によく使われるのが“于”。“对于”“关于”“属于”“在于”“位于”のように接尾辞として用いられるほかに、形容詞の後ろに用いられて書き言葉の比較級になったり、動詞の後ろに用いられて、実に様々な成分を導きます。辞書などは分類的に説明していますが、よく使われる表現をどんどん覚えましょう。

- 落后于～ : ～より立ち遅れている
- 建立于～年 : ～年に建てられた
- 有助于～ : ～の助けになる
- 有利于～ : ～にプラスだ
- 取决于～ : ～によって決まる
- 死于～ : ～で死ぬ

情報 23

様態補語 (V得～) の意味の取り方

様態補語に出会ったとき、どう意味を取ったらよいかまごつく人がいます。その原因は様態補語が2種類の状況を説明できるからで、一つはその動作がどのように行われているのかを説明する場合、もう一つは動作が行われた結果どんな状況になったのかを説明する場合です。

様態補語はまず、「～する、その仕方がどうだ」と訳してみる、ダメなら「～した結果どうだ」と訳してみましょう。すんなりわかるはずですよ。

例：她感动得流下了眼泪。

「彼女は感動して涙を流した」